

事 務 連 絡
令和5年(2023年)9月7日

特定非営利活動法人 島根県介護支援専門員協会
理事長 石飛 智朗 様

一般社団法人山口県介護支援専門員協会
会 長 佐々木 啓 太



第20回 山口県ケアマネジメント研究大会の開催について (案内)

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は本会の活動に御支援いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび令和6年3月24日(日)に「対人援助の本質を問う！」returned!
～介護支援専門員の価値と尊厳を守るため～をテーマに標記大会を開催すること
となりました。

つきましては、大会の趣旨を御理解の上、ご多忙の折とは存じますが、貴会会員等
への御周知並びに御参加について御配慮くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時
令和 6年 3月24日(日) 午前10時から午後4時30分まで
- 2 実施方法及び会場
実施方法：会場参集及び zoom を併用したオンライン開催
会 場：KDDI 維新ホール メインホール
山口市小郡令和1丁目1-1
- 3 送付資料
第20回山口県ケアマネジメント研究大会 開催要項
※当会ホームページからもご確認いただけます。
URL：<https://www.y-cma.jp/index/page/id/20>

事務局
一般社団法人 山口県介護支援専門員協会
担当：福本、奥田
〒753-0072 山口市大手町9-6
TEL 083-976-4468
FAX 083-976-4469
E-mail kaisenkyo@y-cma.jp

第20回 山口県ケアマネジメント研究大会

開催のご案内

テーマ

「対人援助の本質を問う！」returned！

～ 介護支援専門員の価値と尊厳を守るため ～

令和6年度は介護・医療・障害福祉報酬の「トリプル改定」が行われます。団塊世代が後期高齢者となる2025年問題を控え、医療連携やケアマネジメントの水準確保について活発に議論が行われています。介護保険法をはじめとした社会保障制度の存続は確かに重要です。しかし、医学的モデルの要素の強いアセスメントやケアプランのAI化が推奨される方向性もあり、私たち相談援助専門職の根幹が揺るがされているのではと危機感を持たざるを得ません。医学的モデルのアプローチから導き出されたノーマティブ・ニーズは利用者の「その人らしい暮らし」とイコールではないのです。

当会は2年前の夏、「対人援助の本質を問う～「原点回帰」2040年を見据えたケアマネジメントとは～」と題した全国大会を開催しました。大会趣意には「制度改正のたびに、書類作成をはじめとする様々な義務が課せられていますが、我々介護支援専門員が身につけるべきは、そのような方法論ではなく、クライアントに真摯に向き合い、エンパワメントを目標とするプロセスの相互作用で支援していく実践力と、援助の方向性を見出すためのアセスメント面接を行える臨床力にあるはず」と明記させていただき、参加した方それぞれが思いを新たにすることが出来ました。

その大会から、我々は、信頼関係を礎にしたアセスメントを行い、利用者や家族の価値観や多様な暮らしぶり、生き様やその背景を理解し続ける姿勢こそ、適切なケアマネジメントだといえることを改めて深く学びました。

そこで、今回改めて日本女子大学名誉教授 渡部律子先生をお迎えし、「介護支援専門員の価値と尊厳」を守り、時代の流れに翻弄されることのないケアマネジメントと一緒に考える場となるよう、研究大会を開催します。

全国からの問い合わせも多いと思われるため、オンラインでも開催しますが、県内の方は是非会場に参集いただき、熱い想いを共有する時間にしませんか。

ハイブリッド研究大会

日時 令和6年3月24日（日）

午前10時～午後4時30分

場所 KDDI 維新ホール メインホール

主催：一般社団法人 山口県介護支援専門員協会

第20回 山口県ケアマネジメント研究大会 開催要項

1 テーマ

「対人援助の本質を問う！」returned!～ 介護支援専門員の価値と尊厳を守るため ～

2 日時

令和6年3月24日(日) 午前10時から午後4時30分まで

3 主催

一般社団法人山口県介護支援専門員協会

4 場所

KDDI 維新ホール メインホール 山口市小郡令和一丁目1番1号

5 後援(予定)

山口県、山口市、日本介護支援専門員協会、日本ケアマネジメント学会、山口県社会福祉協議会、山口県社会福祉事業団、山口県医師会、山口県歯科医師会、山口県薬剤師会、山口県看護協会、山口県栄養士会、山口県社会福祉士会、山口県介護福祉士会、山口県理学療法士会、山口県作業療法士会、山口県歯科衛生士会、山口県病院協会、山口県訪問看護ステーション協議会、山口県言語聴覚士会、山口県医療ソーシャルワーカー協会、山口県精神保健福祉士協会、山口県老人福祉施設協議会、山口県老人保健施設協議会、山口県デイサービスセンター協議会、山口県老人デイ・ケア協議会、山口県訪問介護事業所連絡協議会、山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会、山口県福祉用具協会、山口県国民健康保険団体連合会、山口県宅老所・グループホーム協会 (順不同)

6 参加対象者

介護支援専門員、福祉・保健・医療関係者、行政関係者、ケアマネジメントに関心のある方、学生

7 定員

会場参加800名(先着順) オンライン参加200名【定員になり次第締め切らせていただきます】

8 参加申込 オンラインツール「zoom」を併用しハイブリッド開催いたします。

QRコードを読み取り「参加申込フォーム」に入力の上、送信ください。別紙申込書に必要事項を記入の上、FAX・郵送でのお申込みも可能です。※電話による申込は御遠慮願います。

9 参加費 会員：3,000円 一般：8,000円 学生：500円

※1 参加費種別の会員とは山口県介護支援専門員協会の会員になります。

※2 日本介護支援専門員協会他支部の正会員の方は当会正会員と同じ参加費区分を適用します。

※3 KDDI 維新ホールの駐車場をご利用された方へ駐車券(500円分)を当日お渡しいたします。

10 昼食について

大会会場メインホールは飲食が出来ませんので、別途昼食会場をご用意いたします。

昼食は各自でご持参ください。ゴミは各自でお持ち帰りください。

11 申込締切 令和5年12月29日(金)

※定員に達した場合は締め切らせていただきます。その際は参加できない方のみご連絡いたします。

12 参加費の納入

(1) 申込締切後、参加決定通知と併せて参加費振込用紙をお送りします。指定期日までに納入ください。

(2) 振込手数料は参加費とは別途、各自でご負担ください。

(3) 申込後、参加をキャンセルされる場合は、必ず事前に事務局にお電話ください。参加費振込後のキャンセルはお受けする事ができません。

(4) 指定期日までに入金がない場合はキャンセルとしますが、事前に本会まで必ず連絡してください。

13 問い合わせ・申込み先

一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 事務局 担当：福本、奥田

〒753-0072 山口県山口市大手町9-6

TEL：083-976-4468 FAX：083-976-4469

e-mail：kaisenkyo@y-cma.jp



【参加申込フォーム】

14 日程及び内容

時間	内容
9:15	受付・接続開始 〈企業紹介①〉
10:00	〈開会式〉 主催者挨拶 来賓挨拶 山口県・山口県社会福祉協議会 〈永年表彰式〉
10:20	〈特別講演〉 「どんな時代にも軸足がふれない省察的实践のできるケアマネジャーであるために： 対人援助職者としてのケアマネジメントに必要な要素を再考する」 講師 日本女子大学 名誉教授 渡部 律子 氏
12:20	〈昼食休憩〉
13:20	〈トークセッション〉 「対人援助専門職としての成長を目指して」 ～今、ここで、みんなと一緒に考えたい～ 登壇者 日本女子大学 名誉教授 渡部 律子 氏 くりや苑居宅介護支援センター 管理者 杉原 須美江 氏 老人保健施設みのり苑 介護支援専門員 原田 真也 氏 司 会 山口県介護支援専門員協会 副会長 岩神 亜紀 氏
14:40	〈休憩〉
14:55	〈研究発表〉 柳井広域「介護支援専門員と老健支援相談員との連携による在宅復帰支援の 推進要因の検討」 周防大島町「介護支援専門員と利用者家族との関係性について考える」 美 祢 市「家族がいない、あるいは家族からの支援がない高齢者に対する、 ケアマネジャーの業務に関する実態調査」 1題あたり 発表：15分 質疑応答：5分 助言者 至誠館大学 現代社会学部現代社会学科 教授 梅木 幹司 氏 座 長 山口県介護支援専門員協会 常任理事 藤本 真樹 氏
16:10	〈恒例 お楽しみ大抽選会〉 ～豪華プレゼントが抽選で当たるかも?!～
16:30	閉会 〈企業紹介②〉

※開会前後、休憩時間等を利用して、企業コマーシャルを上映いたします。自由通路における出展ブースを
予定しておりますので、ご覧ください。

※上記の通り予定していますが、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。

※その他、ご不明な点は事務局へご相談ください。

～講師紹介～

略 歴

日本女子大学 名誉教授

渡部 律子 (ワタナベ リツコ)

1953年 大阪生まれ



【学歴・職歴】

1976年 関西学院大学社会学部卒業 社会福祉専攻

1978年 同大学大学院修士課程修了

1977年～1982年 相談援助業務に従事

1982年～1995年 アメリカに滞在 この間、ミシガン大学において社会福祉学修士(1983年) 心理学修士(1987年)、学術博士(PhD、心理学とソーシャルワークをダブル専攻 1990年)を取得
この間、ソーシャルワーカーとして臨床実践も経験

1990年～1994年 アメリカの社会福祉大学院(ニューヨーク州立大学バッファロー校、シカゴ大学)で
高齢者福祉専攻の学生を中心に教育を実践 社会福祉援助技術論、実習などを担当

1995年～1999年 関西学院大学総合政策学部助教授

1999年～2011年 同大学教授

2011年～2021年 日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授として、大学での教育を行う

2021年～日本女子大学名誉教授

(1995年から現在まで、社会福祉実践家の現任教育にも実施 在宅介護支援センター職員、ケアマネジャー、医療ソーシャルワーカー、介護福祉士などの現任研修、事例検討会、スーパービジョンなどに携わる)

『月刊ケアマネジャー』で連載(2021年3月～2022年5月「プロフェッショナルの視点相談援助技術を磨くー省察的実践」2022年6月～2023年3月「今求められるプロフェッショナルの視点」を連載)

【主な著書】

『高齢者援助における相談面接の理論と実践』2011年、第2版、医歯薬出版

『基礎から学ぶ気づきの事例検討会』2007年、中央法規出版

『ソーシャルワーク展開過程の全体像』第2部 第1章 社会福祉学習双書 第9巻『社会福祉援助技術論I』の第2部第1章、『社会福祉学双書』編集委員会 編、全国社会福祉協議会、2012年から現在まで(年度により章、タイトルなど変更あり)

『人間行動理解』で磨くケアマネジメント実践力』2013年 中央法規出版

(編著)一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会(編)『ケアマネジメントの進め方』2015年中央法規出版
『第4章 ソーシャルワークとケアマネジメント』、白澤政和、橋本泰子、竹内孝仁監修『ケアマネジメント講座第1巻』、中央法規、2000年、p246-269

『相談援助のためのアセスメントの技術』社会福祉士養成講座編集委員会【編】『新・社会福祉士養成講座7 相談援助の理論と方法I』2009年 第9章 中央法規出版p.174-194

『福祉専門職のための統合的・多面的アセスメント・相互作用を深め最適な支援を導くための基礎』2019年 ミネルヴァ書房

【主な論文】

『利用者主体のケアを実現するために 利用者主体の高齢者在宅ケアをめぐる課題-ケアマネジャーの仕事をと
おしてみる利用者主体ケアのあり方-』老年社会科学第24巻第1号、2002年1月、p30-38

『介護保険施行後2年目の課題-ケアマネジャーの役割に焦点を当てて-』社会福祉研究第83号、2002年
p2-12

『社会福祉実践を支えるスーパービジョンの方法:ケアマネジャーにみるスーパービジョンの現状・課題・解決
案』『社会福祉研究』103号、財団法人鉄道弘済会2008年 p.69-81.

『ソーシャルワークの本質と専門職アイデンティティ-アイデンティティをめぐる先行研究に見る現状と課題』

『ソーシャルワーク実践研究』第2号 ソーシャルワーク研究所2015年9月 p.3-18

『スーパーバイザーとしてのレディネス-介護支援専門員(ケアマネジャー)のスーパービジョンに必要な要件-』(『社会福祉研究』第143号、財団法人鉄道弘済会 2022年 p42-49



☞ ※オンライン申込が可能の方は是非ご利用ください。
参加申込フォームの後にアンケートの入力フォーム
がありますのでご回答にご協力ください。

【参加申込フォーム】

*提出先：山口県介護支援専門員協会 事務局
*FAX：083-976-4469
*申込締切日：令和5年12月29日（金）

第20回山口県ケアマネジメント研究大会専用 参加申込書

★より充実した大会にするために別紙事前アンケートを実施いたします。奮ってご参加ください。

ふりがな	
氏名	
自宅住所	〒
勤務先	
申込種別	会員 ・ 非会員 ・ 学生 （いずれかに○をつけてください。）
日中連絡可能な 電話番号	() - 自宅 ・ 勤務先 ・ 携帯番号 （いずれかに○をつけてください。）
メールアドレス ※必須記載	※参加にかかる詳細、zoom視聴ID、パスワード等をメール通知します。会場参加者も必ず記載してください。
所属地域協会※1	() 協会 ※15を選択された方は()内に都道府県（支部）名を記載してください。
参加形態※2	会場参加 ・ オンライン参加 （いずれかに○をつけてください。）
事前接続テスト※3	要 ・ 不要 （いずれかに○をつけてください。）

※本大会での個人情報の取扱い、個人情報保護法に関する条項を含んだ業務委託契約を「名鉄観光サービス株式会社 山口支店」と交わしています。「参加申込書」に記載された個人情報は本大会の運営管理にのみ使用させていただきます。

※参加申込者以外での視聴が確認された場合は、追加参加費を請求します。

特別講演、大会全般のこと等、質問があれば記入してください。

※1 所属地域協会について

本会及び、日本介護支援専門員協会正会員の方は、所属地域協会番号（裏面参照）を必ず記入してください。

※2 環境について

インターネット環境下のPCまたはタブレットをご用意ください。タブレットの場合は、自宅や職場のwi-fi接続を行ってください。内蔵カメラがないPCはWebカメラ（マイク付きが望ましい）をご用意ください。デスクトップPCはヘッドセットをご用意ください。参加形態は、申し込み後でも切り替えが可能です。切り替えをご希望の方は、必ず事務局までご連絡ください。

※3 事前接続テスト

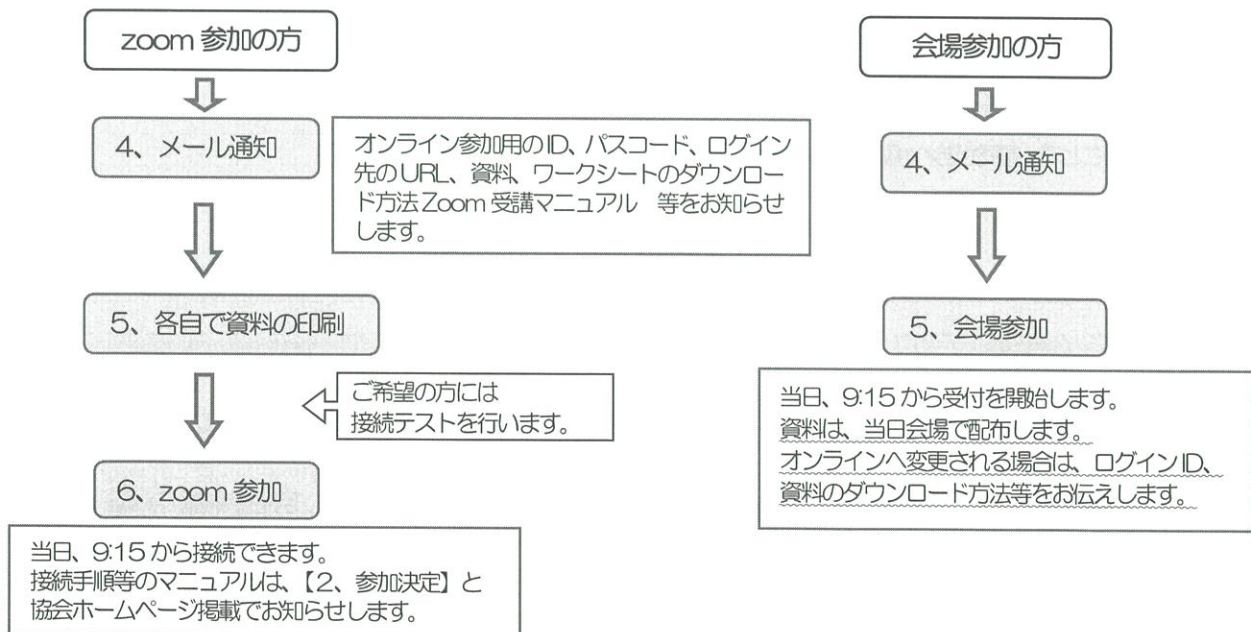
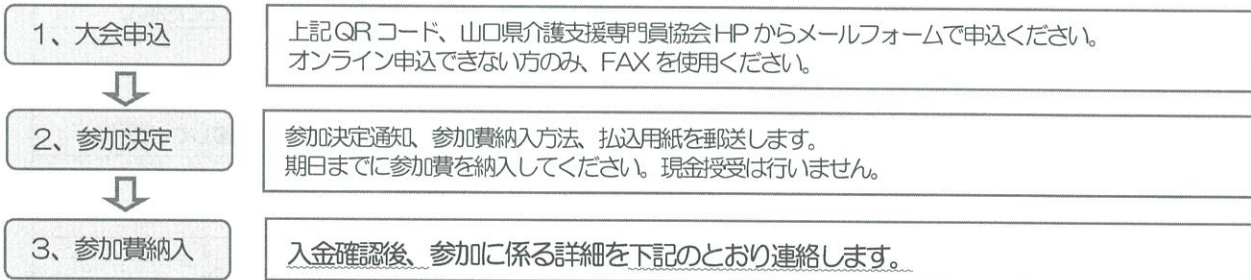
オンライン参加にご不安がある方は、大会前に使用方法等を確認するテスト接続を行います。

山口県内各地域介護支援専門員協会 所属地域協会番号一覧

岩国市介護支援専門員連絡協議会	1	柳井広域介護支援専門員連絡協議会	2
周防大島介護支援専門員連絡協議会	3	周南市介護支援専門員協会	4
下松市介護支援専門員協会	5	光市介護支援専門員協会	6
防府介護支援専門員協会	7	山口市介護支援専門員協会	8
宇部市介護支援専門員協議会	9	山陽小野田市介護支援専門員連絡協議会	10
美祢市介護支援専門員協会	11	下関市介護支援専門員協会	12
長門地域介護支援専門員連絡協議会	13	萩広域介護支援専門員連絡協議会	14
日本介護支援専門員協会(他支部会員)	15		

本会及び、日本介護支援専門員協会正会員の方は、ご自分の所属される協会の番号を申込書に御記入下さい。

○大会参加手続き



ご希望の方には
接続テストを行います。

*提出先：山口県介護支援専門員協会 事務局

*FAX：083-976-4469

*回答期日：令和5年12月29日（金）

FAXでご提出の方は、当会HPに本アンケート様式（word）を掲載しておりますので、データ入力用にご活用ください。



参加申込フォームからもアンケートにご回答いただけます。

第20回山口県ケアマネジメント研究大会 事前アンケート（質問受付）

- ※ 皆様のご意見やご質問をお受けして悩みの共有や意見交換を行う〈トークセッション〉を企画しました。ケアマネジメントの実践場面で皆さんが感じている戸惑いや躓き、或いは気づきをお聞かせいただければと思います。任意のアンケートとなりますが、ご協力をお願いいたします。
- ※ 各自がこれまでの実践を振り返られたうえでご参加いただくと、〈特別講演〉の内容も理解が深まります。ぜひ、各設問に1行でも構いませんので、省察してみましょう。

Q1. あなたについて

○介護支援専門員としての経年数

未経年～3年未満 3年以上～5年未満 5年以上～10年未満 10年以上～20年未満 20年以上

○基礎資格（複数回答可）

医師・歯科医師 薬剤師 保健師・助産師 看護師・准看護師 歯科衛生士
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 社会福祉士 介護福祉士 視能訓練士・義肢装具士
あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師 精神保健福祉士 栄養士（管理栄養士含む）
相談援助業務従事者・介護等業務従事者 その他（ ）

○主任介護支援専門員資格 有 無

○役職 管理者 管理者以外

○勤務形態 常勤・専任 常勤・兼務 非常勤・専任 非常勤・兼務

○就業している事業所について

居宅介護支援事業所 地域包括支援センター 介護保険施設
その他（ ）

Q2. 介護支援専門員としての経験について

○やり甲斐や仕事の楽しさについて

感じている 時々感じる 殆ど感じない 全く感じない

・それはどんな時や状況ですか？その時の経験を教えてください。

○仕事の困難さについて

感じている 時々感じる 殆ど感じない 全く感じない

・これまでに「困難」「辛さ」を感じたのは、どんな経験でしたか。

・その当時、どのようにその経験を乗り越えましたか。

・今、その時の経験を振り返って、どのように感じていますか。

